

すばる

平成28年 4月発行

vol.17—第1号

社会福祉法人

銀 河

生活介護事業所

す ば る

共同生活介護事業

サンハイツ霞ヶ入II

地域生活支援事業

こんぱす・おりおん

〒969-1155

本宮市本宮字舞台53番2号

(0243)33-1447・Fax33-1448

HP www.ginga-motomiya.jp



温泉入浴 in 陽日の郷 あづま館



理事長あいさつ

社会福祉法人 銀河 理事長 島田 和夫

「社会福祉法人 銀河」の理事長として重責を担い、今年で5年目となりました。未だに責務を果たせませんが、より大きなものをいただいています。それは施設を訪問する度に何度も利用者の「こんにちは」「いらっしやい」との元気な声と丁寧なお辞儀が先に掛けられることや、利用者皆が一つとなつて精一杯楽しむ「踊り」の姿で、これは私の就任当初からの変わらぬ日常の姿ですが、ここから心の元気をもらっています。さて、「すばる」は法人化になり16年経過しました。14年間施設長を務めた大沼施設長が、3月で退職しました。現在の施設は、保護者の皆さんが多く、の町民や会社の方々と呼びかけ協力のもとに造られました。その中心的役割を果たしてきたのが大沼さんでした。保護者と住民と行政とが一体となり、地域福祉を実践してきました。4月からは、法人化直後から事務として法人を支えてきた小林優子さんに交代しました。「笑顔の絶えぬ事業所」を目指しています。今まで同様変わらぬご支援を宜しくお願いします。

「すばる」の利用者定数は利用者と職員と保護者が一体になれる30人程度の小規模施設です。国より委託契約費が支払われますが、福祉法人にも競争論理が持ち込まれ、自助努力が求められています。節約等々は当然のことですが、限られた範囲では人件費を抑えることになり、人手不足解消が大変です。利用者本位の考え方に立って、個人の多様なニーズに対応できる支援体制の充実に、もつと心にゆとりが持てる目が、国と行政にあればと願うものです。

障がいのある方たちが必要な福祉サービスを受けながら地域の中で安心して暮らしていけるように、職員一同事業を展開していきますのでご支援をよろしく願います。

ずばる活動報告

12月 クリスマス会



12月 クリスマス会



12月22日ずばる食堂にて「仮装クリスマス会」を開催しました。
 ディズニー・バカ殿・セーラームーン・ドラえもん・etc
 喜んだのか、怖かったのか・・・とにかく利用者さんはとっても楽しんでいました。
 毎年恒例の「今年のダンス」は、「ゴーストバスターズ」。
 レパトリーがまた一つ増えました。



2月 温泉入浴

2月 温泉入浴



2月19日、「陽日の郷 あづま館」で、温泉に入ってきました。
 広い部屋と景色の素晴らしい温泉、そしておいしい昼食。みんな大満足の一日となりました。さうが、カラオケでは、演歌からAKB48まで、たっぷり楽しみました。
 最後になりましたが、「BS観光 近藤様」、「陽日の郷 あづま館様」、大変お世話になりました。ありがとうございました。



ずばる活動報告



1月 新年会



1月5日、恒例の新年会をしました。
福笑いやけん玉、こま回し、ボウリング、射的、紙相撲！一週間ぶりに顔を合わせたみんなと共に一日のんびり過ごしました。
初詣は「あだたら神社」
今年一年の健康と笑顔を祈願してきました。
「今年もみんなが笑顔で元気に過ごせますように！！」



2月 豆まき



2月2日、豆まきをしました。今年は利用者さんも鬼となって、襲撃しました。赤鬼や青鬼だけでなく、デビルマンやダースベイダーも加わった、ずばる史上最強の鬼軍団でしたが、無事に退治することができました！！
今年一年、無事に過ごせそうです。
鬼は外！福は内！！



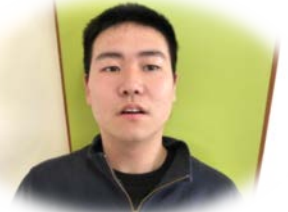
3月 そば打ち招待



3月24日、大玉村農村環境改善センターで本宮ライオンズクラブ様より「そば打ち例会」へご招待いただき、おそばをいただけてきました。
利用者さんも毎年楽しみにしており、打ちたてのおそばを夢中で食べていました。
本宮ライオンズクラブ様、ありがとうございます。

お知らせ

新利用者者紹介



平成28年4月から新しい利用者さんが増えました。「渡辺翔さん」です。3月に高校を卒業したばかりのフレッシュな男性です。実は翔さん、高校生のころから利用していただけでおりました。今後は、すばるの利用者として楽しく笑顔で活動していただければありがたいと思っております。よろしく願います。

前施設長退任のあいさつ

平成13年4月、すばるが開設されてから15年が過ぎました。平成16年4月、前施設長の後任として任命されてから12年、この度、3月31日を以って退職いたしました。

障がい者施策が目まぐるしく変わる中、施設長として勤めてこられたのは、陰で支えてくださった職員の方々の力があつたこそと感謝しております。

今後は微力ではありますが、当法人の事業を利用している方々の福祉充実のため、協力していきたいと思っております。

長い間大変お世話になり、ありがとうございました。

生活介護事業所

すばる前管理者

大沼 芳晴

新施設長あいさつ

平成28年4月1日付をもちまして、「生活介護事業所 すばる」の管理者に就任いたしました。「共同生活援助事業所」「地域生活支援事業」と連携を深め、統一した支援の下、「みんなが笑顔になるために」を目標に、職員と一丸になり、人を支える組織作りにまい進していく所存でありますので、前任者同様に、ご指導、ご鞭撻を承りますようお願い申し上げます。

生活介護事業所

すばる管理者

小林優子

誕生者紹介

1月

12日 岩崎晋也さん

15日 阿部智子さん

18日 若槻陽介さん

2月

24日 栗原隆行さん

3月

なし

4月

6日 伊藤あゆみさん

10日 栗城嘉隆さん

14日 遊佐拓央さん

皆さん、おめでとうございます
います。



行事予定

5月 ジョイフルクッキング

6月 日帰り旅行

7月 食事会

8月 ジョイフルクッキング

お盆休み

(13日～16日)

活動
様子



編集後記

通算3度目の編集担当です。今回は志願しての担当なので、泣き言は言いません？(ちよつと言うかも)

初めて会報の担当をしてから15年経ちました。その間、すばるを取り巻く環境もさまざまに変化してきました。

でも、私たちの目的は、何一つ変わりません。新施設長の挨拶にもありましたように、

「みんなが笑顔になるために」これに向かって頑張ります。会報も、みんなの笑顔を一つでも多く届けたいと思いますので、一年間よろしく願います。

赤津